



広報紙の発刊を祝して

[illegible]

特設ページ スギ花粉症の治療について

[illegible]

介護老人保健施設建設について

[illegible]

病院ボランティアの会
「すずらん」の発足を祝して

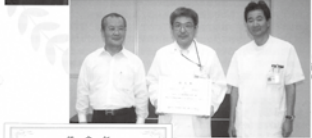
[illegible]

病院の機能評価には沢山の項目がありますが、その一つにボランティアを受け入れているかどうか、という項目があります。病院ボランティアを受け入れていることで、その病院が、地域に関わっているかどうか、証明（おかし）になるのです。

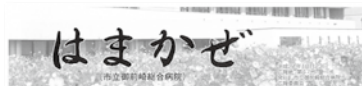
ホラントエイアの森

町立須岡総合病院と須岡町総合保健福祉センターにおけるボランティアの会「すずらん」の見直しともない、ボランティア活動に参加して下さる方を募集しています。活動内容については下記のようになっています。

活動時間	早足14時45分～
活動内容	紅十字会館内、活動開始係保健室センター → 展示をたてていっしょに……
活動場所	● 紅十字会館の1階 ● 展示などの移動の手伝い ● 展示さんの説明の手伝い ● 1階の2号館の整理
活動回数	1人1月1～3日(毎週 1回)で3回
募集	ボランティア活動に興味のある方 プライベートに合われる方
その他	必要書類 ボランティア参加申込書 無償提供 ボランティア履歴書 要償提供 履歴書用紙



病院機能評価
Ver5の認定証が
授与されました。



第1回病院祭が
開催されました



御前崎市家庭医療センター
しろわクリニック



診療について - ごあいさつ -

家庭医療では、赤ちゃんからお年寄りまで、よくある病気に対して幅広い治療を行います。また、しるわりクリニックでは、訪問診療・リハビリテーションも行います。

身体のこと、そして健康のことでお困りのことがありましたら、なんでもお気軽にご相談ください。

「はまかぜ」は、創刊から100号を迎えました！

昭和61年7月開院の町立浜岡病院が12年目を迎えようとしていた平成10年2月、院外への広報の必要性から広報委員会が発足しました。

そして、平成10年4月15日に、病院広報紙「はまかせ」が創刊されました。今から25年前のことです。

これからも広報紙「はまかぜ」を通して、さまざまな病院情報を発信してまいります。応援よろしくお願いします。

目次

新年のごあいさつ	2.3
第 28 回 御前崎市民公開講座	
内科の初診外来について	3
特集：疾患を理解しよう	
鼠径ヘルニアのお話	4.5
トピックス	6.7
令和 5 年 2 月外来診療担当表	8

新年のご挨拶

病院長 鈴木基裕

皆さま、明けましておめでとうございます。

世の中は、新型コロナウイルス感染の第8波に移行し、インフルエンザの同時流行も危惧されている状態が続いています。昨春のロシアのウクライナ侵攻に端を発する世界的な経済悪化は、未だ出口が見えず、私たちの将来の生活を不安なものとしています。今年、当院は、電気代の高騰に対して院内照明のLED化を進める予定であり、昨年同様、機器購入の見直しなど経費削減に向けて継続的に職員で知恵を出し合って取り組んでいくつもりです。

昨年のコロナ禍において、当院は院内クラスター感染を経験しました。患者様には、入院中の隔離生活や、退院の延期など多大なご負担を強いてしまいました。この場を借りてお詫びいたします。また、病院職員も感染や濃厚接触対応で出勤停止を余儀なくされることが多くなり、予定手術の制限や健診業務の縮小などで対処しながら、医療現場は少ない人数をやり繰りすることで何とか病院機能を継続することができました。病院として、過去に経験のない事態でしたが、関係部署の職員が、知恵を出し合い協力することで困難に立ち向かえる事を改めて学べた機会でもありました。

新型コロナウイルスは、変異を繰り返し感染力は強くなるものの弱毒化（重症化しにくい）が顕著となってきました。これからは、新型コロナウイルスの排除ではなく、共存が求められる時代となることが予想されます。政府も私たちも新型コロナウイルスとの共存に向けて手探りの状態ですが、今できる感染対策やワクチン接種を継続することで、少しずつ皆さんの生活も元どおりになっていくはずですよ。

先のサッカーワールドカップでは、日本代表が個々の力と団結力を融合させて活躍しました。私たちも困った時こそ力を合わせて困難を乗り越えることで、今年を明るい年にしていきましょう。



新年のごあいさつ

御前崎市総合保健福祉センター長 大橋弘幸

明けましておめでとうございます。

旧年中は、皆様には大変お世話になりました。今年は、皆様にとっても良い年でありますように心から祈ります。

昨年は、新型コロナウイルスによる行動制限が緩和し、コロナとの生活に慣れてきたように思います。しかし医療現場は相変わらず、コロナウイルスの院内感染を抑えなければならない状態が続いています。介護現場も日常生活の制限が少しずつ緩和されてきていますが、入所者が自由に肉親に会ったり、みんなで散歩に行ったりすることにはまだまだ制限があります。

ただ、昨年末にはセンターの入所者の皆さんや看護師さん、介護員さん、医師などでクリスマスパーティーを催しました。その内容は、クリスマスプレゼントをもらい、玉入れ競技に参加し、歌や踊りを鑑賞し約1時間にわたり和気あいあいと進行しました。私も参加しましたが、とても楽しく、心からよかったと感じました。また入所者の皆さんも、午後3時にはいつものおやつではなくクリスマスケーキ（嚥下障害の人はペースト状のケーキ）をいただき、お汁粉やノンアルコールビール、オレンジジュースなどの自分が欲しい飲み物をリクエストしていました。もちろん、とろみの必要な人にはしっかりとろみをつけて召し上がっていただきました。

このような会に出席すると、総合福祉センターは病気を治すところではなく、生活の場であり療養の場であることを実感します。私は、いつも入所者の皆さんに幸せに過ごしていただきたいと願っています。

さて、私もセンター長2年目ということで総合保健福祉センターにて働かせていただいています。このセンターは大石先生、宇於崎先生がしっかり診療してくださっており、看護師さん、介護員さん、リハビリ担当技師さん、薬剤師さん、栄養士さん、事務職の皆さん、掃除担当の皆さんなど多くの人が本センターを支えています。今年も皆さんのおかげでセンターが稼働しています。支えてくださっている皆様に感謝し、センター入所者とセンター関係者のご多幸を心から祈り、新年の挨拶とします。



新年のスタートにあたり、皆様にごあいさつを申し上げます。

おかげ様をもちまして、広報誌はまかぜも100号の発刊となりました。市立御前崎総合病院は開設から38年目、御前崎市総合保健福祉センターは24年目を迎えさせていただきます。これもひとえに、皆様のご理解、ご支援の賜物と深謝致します。

昨年は新型コロナウイルス感染症対策の診療や検査、ワクチン接種体制を、多職種と協力して実施しました。現在も面会制限の制約等、申し訳なく思っております。看護・介護職員はコロナ感染予防対策に加え、必要な医療・介護が提供できるように取り組んできました。患者さん、利用者さんの理解を深め、日常生活に近づけるように日々のケア、環境整備、行事の開催など工夫をしています。

昨年は定例の教育研修に加え、実践リーダーの主任たちが自宅での療養生活や入退院を支えられるように、病棟と訪問看護ステーションの交流研修や、スタッフの指導場面を振り返り実践能力を支援する研修を行いました。

2023年も感染対策の継続は予想されます。看護・介護の原点に立ち戻り「心あたかな看護・介護」「信頼される質の高い看護・介護」を目指し、精進してまいります。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



第28回 御前崎市民公開講座 「骨粗しょう症って何？」 ～いつまでも元気に長生きするために～

入場無料
事前申込
定員50名
先着順

日時：令和5年3月4日（土） ◆開場13:30 ◆開演14:00 ◆閉演16:00

場所：市立御前崎総合病院 2階 講堂 （御前崎市池新田2060番地）

●挨拶 御前崎市長 柳澤重夫

市立御前崎総合病院 病院長 鈴木基裕

●講演① 「骨粗しょう症って何？」～人生100年時代を目指した 骨折予防と治療～
病院長 整形外科 鈴木基裕 医師

●講演② 「骨粗しょう症と運動」～予防とリハビリについて～
リハビリセンター科 山本三郎 主任理学療法士

主催：市立御前崎総合病院 共催：小笠医師会、榛原医師会 後援：御前崎ケーブルテレビ

【申込み・問合せ】市立御前崎総合病院 管理課
「平日8:15～17:00」 TEL 0537 (86) 8511

〈注意〉発熱、咳などの風邪症状がある場合は、入場できません。

【内科の初診外来について】

令和5年4月より、内科の初診外来につきましては、他の医療機関からの紹介状をお持ちの方のみの受付とさせていただきます（現在、当院に通院中の方を除く）。

ご理解とご協力をお願い申し上げます。

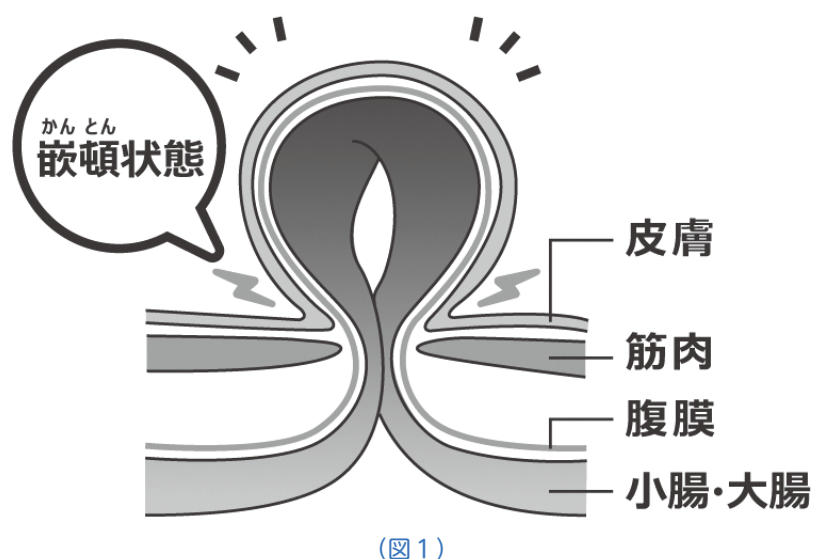
鼠径（そけい）ヘルニアのお話

おなかのヘルニアは、主に小腸や大腸とその腸間膜が、高齢などで腹壁にできた弱い部分である「ヘルニア門」を通じ、よく伸びる皮膚や腹膜に包まれて腹腔外へ飛び出す状態のことです。俗に「脱腸」ともいいます。（図1）

その昔、ビートたけしさんが「コマネチ！！」とやった、両足の付け根の辺りを鼠径部といいます。（図2）

ここにふくらみのあるヘルニアが今回のお話である鼠径ヘルニアです。

容易に出たり入ったりを繰り返す状態なら、短期的に問題となることは少ないですが、飛び出した腸管がヘルニア門で締められ、「嵌頓」（かんとん）状態となると、外に出た腸管に血液が届かなくなり壊死という重大な事態を引き起こします。（図1）



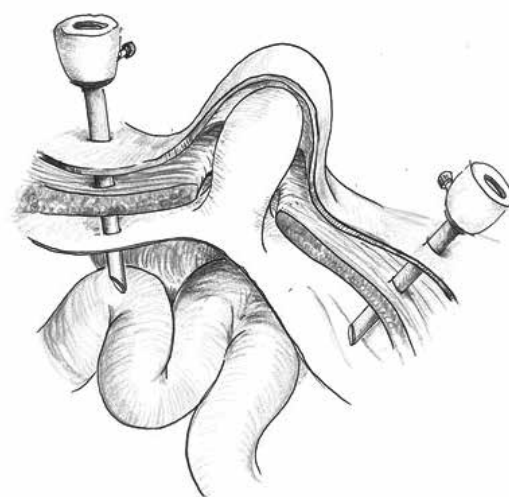
このような危険があるため、鼠径ヘルニアを含む腹壁ヘルニアは原則的に手術適応（手術を治療とすること）となります。

従来は鼠径部で5～6 cm程度の皮膚を切開し、ヘルニア門にメッシュと言われる化学繊維でできた網状の補綴物（ほてつぷつ）を腹膜のすぐ外側に挿入してヘルニア門をふさぎ、弱った腹壁を補強してきました。

しかしながらこの方法では、ヘルニア門に到達するまでの腹壁のうち、腹膜を除くほぼ全層を切開するため、術後に強い痛みを伴うことが難点でした。

このため、最近では腹腔鏡を用いて手術を行うことで、鼠径ヘルニア手術においても腹壁の損傷を減らして痛みを軽減できるようになりました。

具体的には、おへそとその左右に3つの小さな孔（あな）をあけて、ポートという道具を腹腔へ挿入します。（図3）

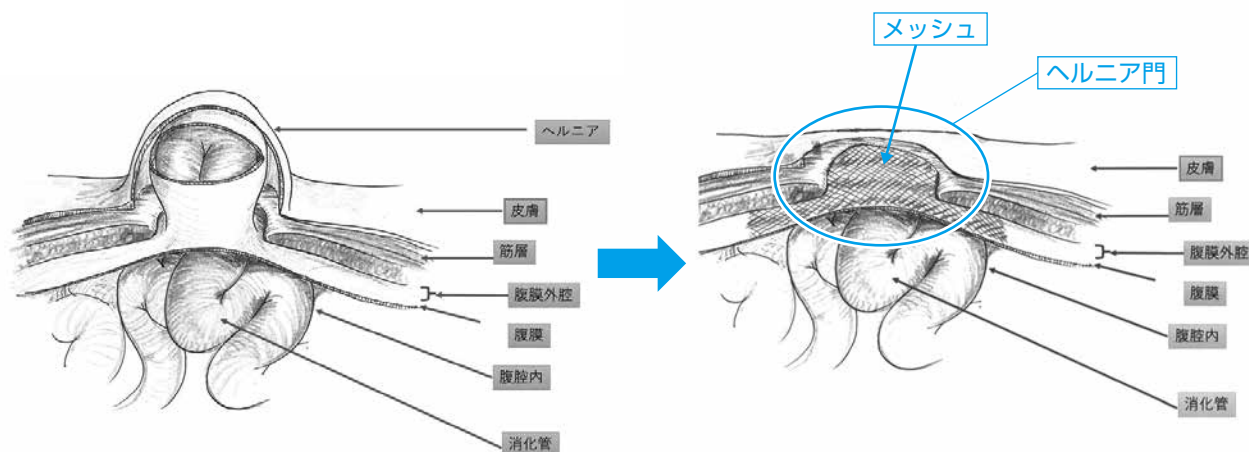


（図3）

この3つのポートを通して、腹腔鏡用のカメラ、鉗子や電気メス、超音波凝固切開装置などのデバイスを腹腔内で操作して手術を行います。

（図4）のように腹腔外へ出た腸管を腹腔内へ戻し、腹膜と筋層の間にある腹膜前腔（外腔）にメッシュを設置してヘルニア門をふさぎます。この際、腹膜を一度切開しますが、腹腔鏡下に縫い合わせて修復します。

※下図ではヘルニア門を表現するために一部皮膚を描写していませんが、ヘルニアのあった部位の皮膚に操作は加えません



（図4）

もし鼠径ヘルニアを含めたお腹のヘルニアを疑うようなことがありましたら、当院外科外来へご相談ください。

（外科部長 大石 康介）

トピックス

池新田高校生インターンシップ

市が主催するシアワセミライ会議（企業セミナー）の一環で、池新田高校1年生の職業体験を行い、9名の生徒が参加しました。看護師や看護助手、介護員の仕事や、栄養士、薬剤師、理学療法士、診療放射線技師、臨床検査技師などの仕事に関する見学や体験をしていただきました。

10月20日(木)



第18回しろわカフェを開催

御前崎市家庭医療センターしろわクリニックで、しろわカフェが開催されました。

今回は、クリニック所長の吉野医師より、肩・腰・膝まわりの関節や筋肉の仕組みと痛み原因、治療法についてのお話や参加者と一緒にリハビリ体操を行いました。

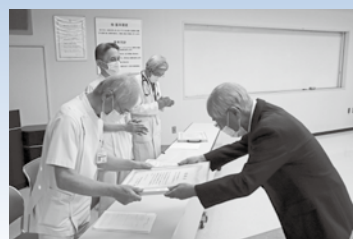
10月20日(木)



市地域医療を育む会より感謝状授与

当院に長期間勤務している5名の医師に対し、地域医療への貢献の感謝を込めて、御前崎市地域医療を守る会（阿形操代表）様から、感謝状が授与されました。

10月26日(水)



市花の会が花の苗を植栽

毎年5月と11月に、御前崎市花の会の皆様が病院正面玄関前の花壇に花の苗を植えてくださっています。

患者様やご家族、職員もきれいな花で癒されています。春が待ち遠しいですね。

11月13日(日)



市大産業祭で「まちの保健室」を開設 11月26日(土)～27日(日)

2年ぶりの御前崎市大産業祭に、恒例の「まちの保健室」を開設しました。血圧、体重、体脂肪、腹囲測定や足指、握力測定などの健康チェックと健康相談、進路相談を行い、2日間で約150名の方が相談に訪れました。



桃太郎トマトをいただきました

J A遠州夢咲トマト委員会（山田克巳委員長）様が、日ごろお世話になっている医療従事者への感謝の意を込めて、品評会に出品された「桃太郎トマト」12個入り8箱を届けてくださいました。ありがとうございました。

12月2日(金)



秋季防災訓練を実施

市地域防災訓練に合わせ、病院と総合保健福祉センターで、大規模地震災害を想定した訓練を実施しました。

参加した職員は真剣に、トリアージや広域搬送、消火などの訓練を行いました。

12月4日(日)



ワールドカフェ（職員研修）を開催

ワールドカフェとは、「カフェにいるときのような気軽な雰囲気」で話し合いをするための対話手法の一つです。

今回は「自分が通いたいと思う病院ってどんな病院？」をテーマに、他職種や他年代の職員が研修を行いました。

12月12日(月)



総合保健福祉センターでクリスマス会

「老人保健施設はまおか」では、クリスマス会を開催しました。

歌を歌ったり、玉入れや職員のダンスなどの催し物を楽しみました。その後、おいしいケーキとフルーツ、飲み物をいただき楽しいひと時を過ごしました。

12月15日(木)



病院長がサンタクロース

病院長がサンタクロースに扮し、入院中の患者様にクリスマスプレゼントの配布を行いました。

コロナ禍で面会制限を行っており、普段はさみしい思いをされている患者様も笑顔を見せていました。

12月23日(金)



編集後記

新年明けましておめでとうございます。

今年も新型コロナウイルスが猛威を振るっていましたが、体調管理に気をつけてお過ごし下さい。

厳しい寒さが続きますが、皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。(S.H)

令和5年2月 外来診療担当表

令和5年1月6日現在

					月	火	水	木	金	お知らせ
市立御前崎総合病院	内科	午前	初診・総合外来	高橋・藤田(交代制) 家庭医:安田	藤田昌春	内藤昭貴 家庭医:安田	古川省悟	雪嶋俊孝	★初診担当: 2/13(月),27(月)高橋医師 2/6(月),20(月)藤田医師	
			循環器外来	坂本篤志(予約制)		井口恵介(予約制)	向井正明(予約制)	内藤昭貴		
			呼吸器外来	田熊 翔	青野祐也(予約制)		穂積宏尚(予約制)			
			腎臓内科外来		高橋 聡(予約制)		高橋 聡(予約制)			
		午後	神経内科・ 物忘れ外来		小野澤里衣子(予約制)					
			消化器外来					藤田昌春		
			神経内科・ 物忘れ外来					國井伸洋(第1・3・5) 13:15～		
			消化器外来		二見 肇(予約制)					
	リウマチ科	午前	リウマチ・内分泌	近藤玉樹(予約制)	近藤玉樹(予約制)	大橋弘幸(予約制) 近藤玉樹(予約制) 家庭医:明石(予約制)		大橋弘幸(予約制) 近藤玉樹(予約制)	★午後:神経内科受付 13:00～15:30	
		午後				大橋弘幸(予約制) 家庭医:明石(予約制)	古川省悟(予約制)	大橋弘幸(予約制)		
	内視鏡検査	午前		宇於崎宏城	小泉(第1・3・5) 辻(第2・4)	藤田昌春	藤田昌春	立田協太 小泉貴弘		
		午後		大石・宇於崎	小泉・大石					
	外科	午前	外 来	小泉貴弘(予約制)	大石康介	小泉貴弘:第2・4 (予約制) 中村 達(予約制)	奈良啓悟 (予約制) 9:30～	大石康介		
			血管外科外来				山中裕太 (予約制) 10:30～			
	小児科	午前	外 来	深澤宙丸 磯部裕介	深澤宙丸	深澤宙丸	伊藤祐介	深澤宙丸 三枝弘和(隔週) 小野裕之(隔週)	★検査希望者は 10:30までに来院を ★予防接種・特殊外来は 予約制	
		午後	特殊外来 (予約制)	再診・予防接種(予約制) 14:00～ 深澤宙丸 (第2・3・4・5) 神経外来(予約) 福田冬季子(第1・3)	予防接種(予約制) 14:00～伊藤あかね 再診(予約制) 14:00～深澤(第1・3) 心臓外来(予約) 石川貴充(第2)	再診・予防接種(予約制) 14:00～ 深澤宙丸	予防接種(予約制) 14:00～ 清水大輔	再診・予防接種(予約制) 14:00～ 深澤宙丸 (第1・2・4・5)		
	整形外科	午前	外 来	鈴木基裕 中村光志	中村光志	中村光志 板野友啓(予約制)	今田貴章	今田貴章	★2/1(水)PM 鈴木医師休診 ★2/17(金) 代診:中村医師 ★午後受付 13:00～15:00	
		午後	外 来	鈴木基裕(予約制) 中村光志(予約制)		鈴木基裕 (予約制)	今田貴章(予約制) 13:30～			
	脳神経外科	午前	外 来	永尾征弥 9:30～	山崎友裕 9:00～	金城雄太 9:00～	山本泰資 9:00～	横田(第2)(予約) 8:30～ 横山(第4)(予約) 9:00～	★2/2(木) 永尾医師休診	
			もの忘れ外来		永尾征弥(予約制)		永尾征弥			
			頭痛外来				永尾征弥			
			パーキンソン外来					横山徹夫:第4(予約制)		
	産婦人科	午後	外 来	永尾征弥 13:30～			永尾征弥 13:30～		★午後受付 13:30～15:00	
		午前	外 来		佐倉東武		松本雅子			
	眼科	午前	外 来			堀田喜裕(月2回:予約制) 古森美和(月1回:予約制) 野々山宏樹(月1回:予約制)	野々山宏樹(第1) (予約制)	磯貝正智	★午後受付 13:00～15:30	
		午後	外 来		松岡貴大				★新規のコンタクトレンズ処方 は行っておりません	
	耳鼻咽喉科	午前	外 来	瀧澤義徳	森田浩太郎	峯田周幸(第1) (予約制)	三澤 清			
	泌尿器科	午前	外 来		渡邊基平					
午後		外 来		渡邊基平(予約制)						
透 析			高橋 聡	高橋 聡	高橋 聡	高橋 聡	高橋 聡			
皮膚科	午前	外 来	飯田晴康	飯田晴康	飯田晴康(再診予約)	飯田晴康	飯田晴康	★午後受付 13:00～15:00 ★第1金曜日、第3月曜日休診		
	午後	外 来		学生外来(再診予約)		坂本慶子				
形成外科	午前			太田悠介	小野澤久輔					
麻 酔 科	午前	外 来		乙咩公通(予約制) ★透析センターで診察						
リハビリテーション科	午前	外 来					田中 博(第2・4・5) (予約制)			
健 診 セ ン タ ー			佐倉東武	宇於崎宏城	佐倉東武	宇於崎宏城	佐倉東武			
クリニック	内科・心療内科 小児科・外科 整形外科・皮膚科 リハビリテーション科	受付時間		月	火	水	木	金	お知らせ	
		午前	8:15～11:30	吉野・出雲 大津・横川	綱分信二 大津重樹 横川直人	吉野 弘 井上真智子 名倉脩平	綱分・名倉 横川・加陽	吉野(第1・3) 出雲翔子 名倉・横山	**吉野休診** 8日 **綱分休診** 2日、9日 **井上休診** 1日 **横川休診** 2日、3日	
				名倉(訪問)	樋口(訪問)	横川(訪問)	安田・出雲(訪問)	大津・綱分(訪問)		
		午後	13:00～16:30	綱分・大津 名倉・横川 出雲(訪問)	吉野・綱分 大津・横川	井上・大津 名倉・横川 綱分(訪問)	休 診	樋口(第1・3) 大津・名倉 横川 吉野(訪問)		

* 受付時間は8:15~11:00です。ただし、整形外科の午後は13:00~15:00、脳神経外科の午後は13:30~15:00
眼科の火曜日午後、神経内科の午後は13:00~15:30、皮膚科の木曜日午後は13:00~15:00の受付となります。
* 内科の専門外来は予約制です。予約には紹介状が必要となります。
* 人間ドックや検診後の再検査は、該当の診療科へご予約後お越しください。
* 予約変更およびお問い合わせ等につきましては、14:00~16:00にご連絡ください。
* 都合により、担当医師・診療時間等が変更される場合があります。詳しくは各科へご確認ください。

問い合わせ先

◎市立御前崎総合病院
TEL 0537-86-8511 FAX 0537-86-8518
◎御前崎市家庭医療センターしろわクリニック
TEL 0548-23-3211 FAX 0548-63-5622

市立御前崎総合病院へのお問い合わせ

〒437-1696 御前崎市池新田2060番地 電話: 0537-86-8511 F A X : 0537-86-8518

市立御前崎総合病院

検索

ホームページ: <https://omaezaki-hospital.jp/>



発行: 市立御前崎総合病院 広報委員会

